

令和8年度第1回大津圏域地域医療構想調整会議 議事概要

日 時： 令和8年7月28日（火）14：00～14：55
場 所： 滋賀県危機管理センター 2階 災害対策室7・8・9
出席委員： 大森委員、上川委員*、八木委員*、大西委員、伊富貴委員、日野委員*、
小川委員、河南委員、野崎委員*、栗本委員*、八木委員、青木委員*、
土井委員、小椋委員、大野委員、有村委員*、奥村委員、福本委員、
廣部委員、谷口委員*、小野委員（* オンライン出席）
欠席委員： 朴委員、國貞委員、石田委員、村上委員
事 務 局： 滋賀県健康医療福祉部医療政策課
大津市健康福祉部保健所

議事の経過概要

開会宣告 14時00分

あいさつ：滋賀県健康医療福祉部 切手次長

事務連絡

事務局より、議題2については、議事内容に特定の医療機関の経営情報を含み、また、意思決定の中立性を確保する必要がある、「附属機関の会議の公開等に関する指針」における非公開事項に該当すると考えられることから、冒頭に議長より各委員へ会議を非公開とする旨が諮られ、委員から異議はなく、非公開で行われることが承認された。

議 題

（1）新たな地域医療構想の策定について

事務局より資料1に基づき報告があり、質疑応答が行われた。

委員 大津市には大きな病院が集まっているが、人口34万人では急性期拠点病院は1つになり、議論になると思われるため、2040年の大津市の人口や高齢化率、疾病状況の予想を教えてください。
また、大津市は地形的に南北に長く、アクセスの課題もあるため、北部と南部の人口動態や高齢化率も分かれば教えてください。

事務局 国から医療需要および必要病床数の推計ツールが発出されたところであり、必要病床数等の検討のベースとなる数字でもあるため、具体的な試算等でき次第、早々にお示しさせていただく。

(2) 病床数適正化緊急支援事業について

事務局より資料 2-1 および 2-2 に基づき説明があり、質疑応答が行われたのち、本会議として異議なしと認められた。

あいさつ：大津市健康福祉部保健所 中村所長

閉会宣言 14 時 55 分

以上